

スラグ類の化学物質試験 (JIS K 0058) について



鉄鋼スラグ、非鉄スラグ、廃棄物溶融スラグ等のスラグ類及びスラグ材料の有効利用に際し、安全性確認のための試験方法として『JIS K 0058 スラグ類の化学物質試験方法』が規定されています。

【主なスラグ類の規格】

表1 主なスラグ類の規格

スラグ骨材の種類	規格
高炉スラグ骨材	JIS A 5011-1 (第1部)
フェロニッケルスラグ骨材	JIS A 5011-2 (第2部)
銅スラグ骨材	JIS A 5011-3 (第3部)
電気炉酸化スラグ骨材	JIS A 5011-4 (第4部)
道路用鉄鋼スラグ	JIS A 5015
一般廃棄物、下水汚泥又はそれらの焼却灰を溶融固化したコンクリート用溶融スラグ骨材	JIS A 5031
一般廃棄物、下水汚泥又はそれらの焼却灰を溶融固化した道路用溶融スラグ	JIS A 5032

【コンクリート用スラグ骨材に係る環境安全品質基準】

コンクリート用スラグ骨材は JIS K 0058 の試料調製に基づき、使用用途や溶出経路に応じ、以下の環境安全品質基準を満たすことが求められます。

表2 コンクリート用スラグ骨材の環境安全品質基準

試験項目	環境安全品質基準		
	一般用途		港湾用途
	溶出量 [mg/L]	含有量 [mg/kg]	溶出量 [mg/L]
カドミウム	0.01 以下	150 以下	0.03 以下
鉛	0.01 以下	150 以下	0.03 以下
六価クロム	0.05 以下	250 以下	0.15 以下
ひ素	0.01 以下	150 以下	0.03 以下
水銀	0.0005 以下	15 以下	0.0015 以下
セレン	0.01 以下	150 以下	0.03 以下
ふっ素	0.8 以下	4000 以下	15 以下
ほう素	1 以下	4000 以下	20 以下

※ 一般用途：港湾用途を除いた一般的な土木・建築用の用途

※ 港湾用途：海水と接する港湾施設またはそれに関係する施設で半永久的に使用され、解体・再利用されることのない用途

当社は改良土や製品の分析、タンクリーチング試験等、化学分析に長年の実績があります。詳しくは、当社 分析担当者 坂田(フリーダイヤル0120-01-2590)まで、お気軽にお問い合わせ下さい。